平成31年度3	能訓練士科				神戸総合医療専門学校			
科目名		授業形態		担当教員名				
チーム医療論	講義		中谷 勝己 他					
時間数(単位数)		授業回数		年次		開講時期		
15 時間	1 単位)	8	回	2	年次	後期		
授業の目的・概要								
良質な医療を実践するためには、多種類の医療専門職の協働(チーム医療)が不可欠である。本科目では専門職種を理解し、チーム医療の構成員として自身の専門性を活かし、積極的に医療に参画し、より安全で質の高い医療を実践できるように、医療の流れ、医療チーム構成員とその職能・役割などチーム医療に関する基本的知識を習得する。								
授業の到達目標								
①専門職種を理解する。 ②医療の流れ、医療チーム構成員とその職能・役割を理解する。								
②医療の加れ、医療テーム構成員とその職能・役割を理解する。 ③1つの症例に対して各職種から見た視点を理解する。								
授業計画								
1文未計 凹								
回 内容								
回 内容	症例に対する視能訓練士	の関わり						
回 内容 1 チーム医療とは、	症例に対する視能訓練士 ほ放射線技師の関わり	の関わり						
回 内容 1 チーム医療とは、	放射線技師の関わり	の関わり						
回 内容 1 チーム医療とは、 2 症例に対する診療	版射線技師の関わり 工学技士の関わり	の関わり						
回 内容 1 チーム医療とは、 2 症例に対する診療 3 症例に対する臨床	放射線技師の関わり 工学技士の関わり 療法士の関わり	の関わり						
回 内容 1 チーム医療とは、 2 症例に対する診療 3 症例に対する臨床 4 症例に対する理学	を放射線技師の関わり ・工学技士の関わり ・療法士の関わり ・療法士の関わり	の関わり						
回 内容1 チーム医療とは、2 症例に対する診療3 症例に対する臨床4 症例に対する理学5 症例に対する作業6 症例に対する言語	を放射線技師の関わり ・工学技士の関わり ・療法士の関わり ・療法士の関わり	の関わり						
回 内容1 チーム医療とは、2 症例に対する診療3 症例に対する臨床4 症例に対する理学5 症例に対する作業6 症例に対する言語	放射線技師の関わり 工学技士の関わり 禁療法士の関わり 禁療法士の関わり ・聴覚士の関わり	の関わり						

成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート	100%	
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
視能学 第2版	丸尾敏夫 他	文光堂

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
なし		

自由記載

備考